

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランに沿ったケアの結果を記録にすることが重要であるが、ケアプランの内容について疎かになっている記録が多い。 記録者が、ケアプランの内容を把握していないことがある。	ケアプランに沿ったケアの内容を記録して、ケアプランと記録を連動させ「LIFE」につなげる。	記録者は個々のケアプランを十分理解したうえで短期目標にナンバリングをして、記録作成時は当該ナンバーを記載してケアの内容・反応等を記録することによりケアプランを常に念頭に置いたケアをできるようにする。	3ヶ月
2	38	コロナ禍にあって、楽しみを伴う個別支援の実行に困難があった。 現在、行動制限が緩和されてきているので再開する。	ご利用者のニーズを調査把握をして、個別支援を計画実行する。	日常の中での何気ないご利用者の発語を聞き逃さず、すぐに実行できる体制を整える。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。